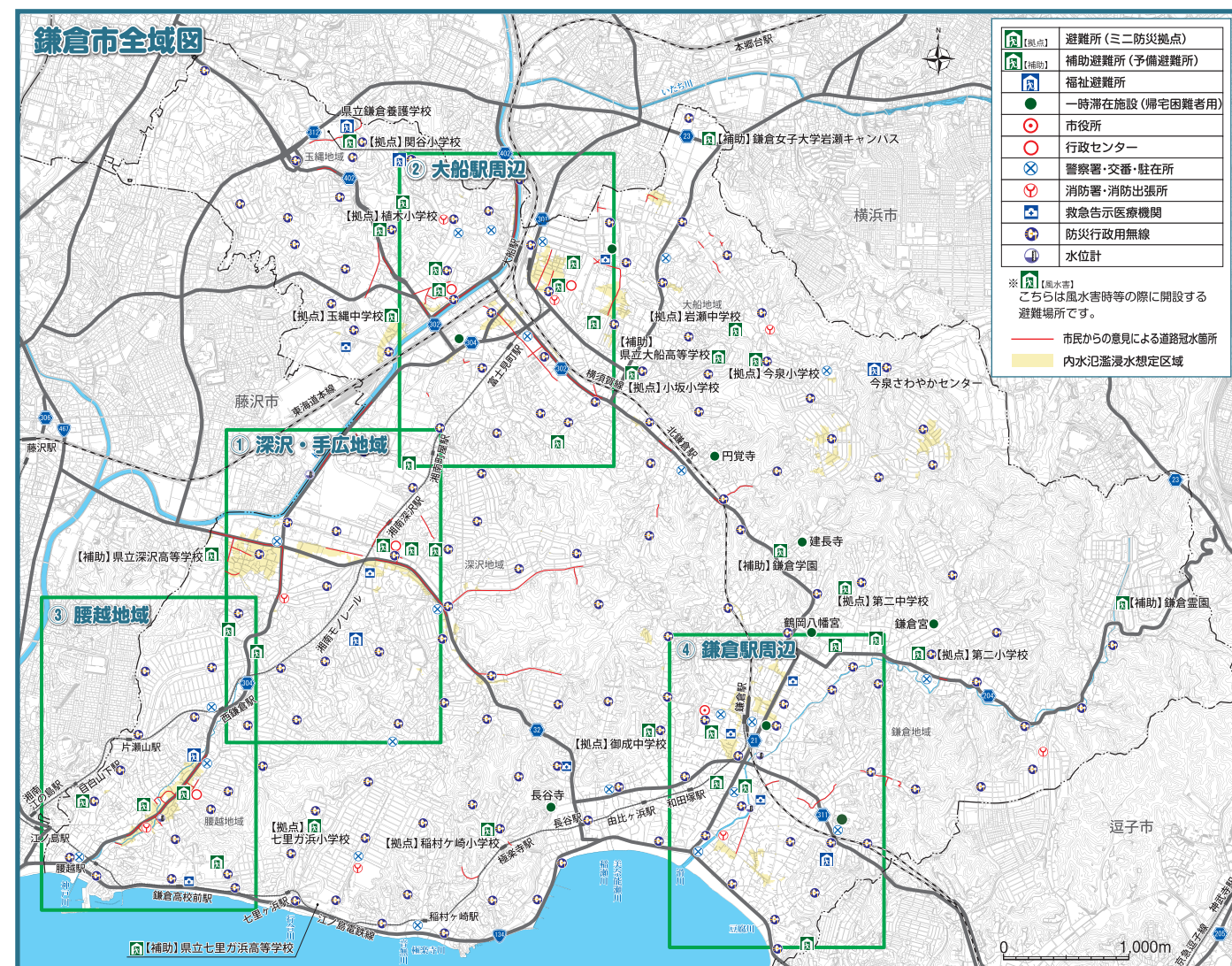


3-6. 鎌倉市 内水ハザードマップ

「鎌倉市内水ハザードマップ」について

この「鎌倉市内水ハザードマップ」は、主要な河川に合流する中小河川・水路や下水道が、1時間最大雨量78.5mm(平成16年10月9日の降雨と同規模)により雨水の排水能力を超えた場合に予測される浸水区域と避難所等の情報を合わせて示したマップです。



横浜市建築局横浜市都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成
この地図の作成に当たっては、藤沢市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した
この地図の作成に当たっては、逗子市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した

コラム 防災活動、支援活動について

自主防災組織

大規模地震等大きな災害が起こると、広域にわたって同時に発生するため、行政だけでは対応出来ない状況を呈します。そこで、市民の皆さんがお互い協力しあい、救助や避難誘導等を行うことが被害拡大を防ぐうえで重要な役割を果たします。自主防災組織は「自分たちの地域は自分たちで守る」ことを趣旨として活動しています。自主防災組織に参加し地域で防災活動に取り組みましょう。

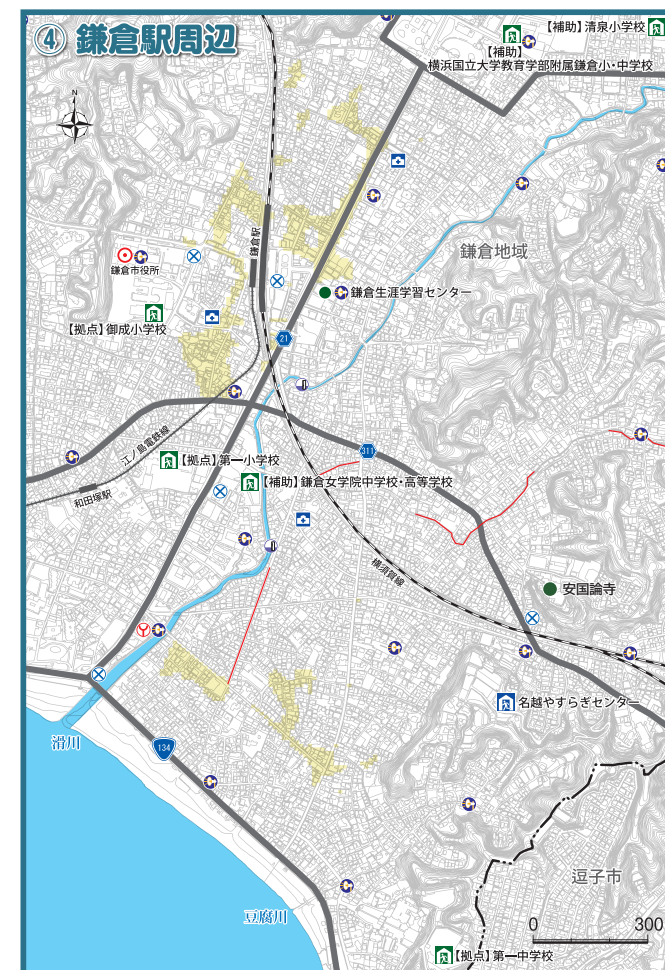
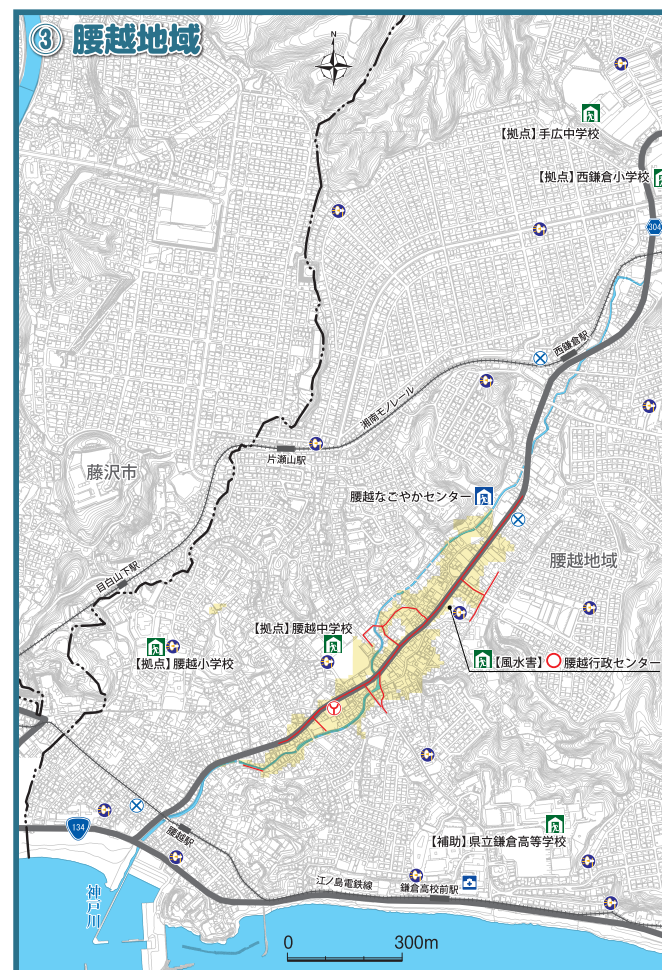
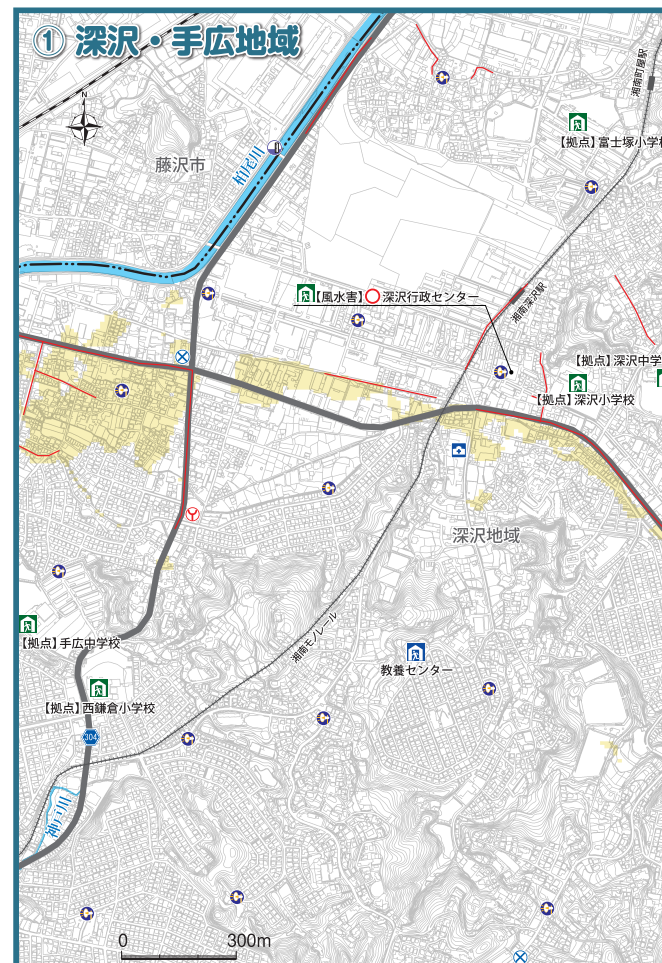


避難行動要支援者への支援

災害が発生した際、高齢の方や障害のある方などの避難について可能な範囲での避難支援をするため、市では支援を必要とする方たちを対象とした「避難行動要支援者名簿」を作成しています。

発災時における避難行動要支援者名簿の活用

- 避難のための情報伝達
- 避難行動要支援者の避難支援
- 避難行動要支援者の安否確認の実施



横浜市建築局横浜市都市計画基本図データ(地図情報レベル2500)により作成
この地図の作成に当たっては、藤沢市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した
この地図の作成に当たっては、逗子市の承認を得て、同市発行の2500分の1図を使用した